

施策分析シート（平成26年度）

No1

施策名	余暇を利用した学習機会の提供	施策No	04-08	部課名	教育委員会事務局教育総務課		
				課長名	丹	内線 3310	
関連部課名	教育委員会事務局教育総務課・指導室						
行政評価事業体系	分野	子育て教育都市					
	政策	04	心豊かにたくましく生きる子どもの育成と生涯学習社会の形成				
目的	放課後や土・日曜日、長期休業期間に、既存施設を活用し児童生徒の学習や運動の機会を提供する。						
指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文		
		23年度	24年度	25年度			
	子育て・教育環境の満足度			3.29	お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設などが充実していると思いますか？		
標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		23年度	24年度	25年度	26年度見込み	目標値(28年度)	
	校庭利用年間延べ人数	26,448	26,307	24,736	28,000	31,000	目標実施回数×実施一回あたりの目標利用人数
	小学校科学教育センター申込者数	48	44	40	47	48	目標値は理科実験室の定員
	中学校科学教育センター申込者数	39	35	20	12	48	目標値は理科実験室の定員
現状と課題（指標分析）	<p>校庭などの既存の教育施設を活用して、児童生徒の学習や運動の場を提供してきており、今後も引き続き実施していく必要がある。</p> <p>校庭開放や校庭利用事業は、児童生徒の安全確保と場所の提供のため、保護者などの協力を得て事業運営しているが、区民参加を一層進めていく必要がある。</p>						
今後の方向性	<p>《今までの成果及び指標分析を踏まえて》</p> <p>引き続き、区内における広場や空き地の状況を踏まえ、既存の教育施設を有効に活用するとともに、利用者数の増加を図るため、地域や保護者の協力を得ながら、運営方法や事業内容の検討をしていく必要がある。</p>						

施策の分類		分類についての説明・意見等
26年度	27年度	
継続	継続	既存施設を有効活用した本施策は区民ニーズも高く、運動・遊びの場が十分にあるとはいえない区内において、子どもの健康と体力の向上に寄与する施策である。

施策を構成する事務事業の分類

事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		24年度	25年度	26年度	27年度	
校庭利用運営費	12-01-16	4,005	3,862	継続	継続	児童に安全な遊び場を提供している。
科学教育事業運営	12-04-42	998	891	継続	継続	多様な科学教育の実施は必要であり、土曜授業の実施状況等を踏まえた、事業の実施方法等を検討しながら、継続していく。
合 計		5,003	4,753			